

内閣府本府所管統計調査に関する点検・評価の様式

政府統計コード	00100410
基幹・一般の別(選択記入)	特定一般統計調査
調査の名称	民間企業投資・除却調査
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="checkbox"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="checkbox"/> 月例経済報告に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> その他
特記事項	

① 調査計画との整合性確保等の観点

調査計画との整合性 (整合している場合チェック)	<ul style="list-style-type: none">☐ 1.調査の目的☐ 2.調査対象の範囲 ※☐ 3.報告者数等※ { 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等 }☐ 4.報告事項とその基準期日 ※ { 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 }☐ 5.報告の方法 ※ { 報告を求めるために用いる方法 }☐ 6.報告を求める期間 ※☐ 7.集計事項 ※☐ 8.結果の公表方法及び期日 ※ { 調査結果の公表の方法及び期日 }☐ 9.使用する統計基準☐ 10.調査票情報の保存 { 調査票情報の保存期間及び保存責任者 }☐ 11.立入検査 { 基幹統計調査のみ } <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">([全項目整合])</div>
-----------------------------	--

(注1) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討(予定)している事項がある場合はシート②に記載

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

<p>業務マニュアル等の 整備・共有の状況 及び 実際の業務の実施状況 の確認等</p>	<ul style="list-style-type: none">□ 課題なし□ 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む）□ その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）
--	---

③ 必要な精度の確保・向上の観点

	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
	精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な 設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている 指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
1 調査の実施目的を確保するための 精度管理の実施状況	○ 達成精度	投資額計の標準誤差率が、「全産業・全資 本金階級」、「製造業・全資本金階級」、 ともに3%台以下	令和2年5月	【令和6年度調査】 「全産業・全資本金 階級」投資額計：標 準誤差率 2.9% 「製造業・全資本金 階級」投資額計：標 準誤差率 3.3%	【令和5年度調査】 「全産業・全資本金 階級」投資額計：標 準誤差率 2.5% 「製造業・全資本金 階級」投資額計：標 準誤差率 3.8%	【令和4年度調査】 「全産業・全資本金 階級」投資額計：標 準誤差率 5.5% 「製造業・全資本金 階級」投資額計：標 準誤差率 3.6%
	回収率・回答率					
	回収調査票数					
	カバレッジ					
	その他					
	設定なし					